

## カ 令和7年度予算の概要

令和7年度流山市水道事業会計予算は、給水栓数94,870栓、年間総給水量19,921,691立方メートルを予定値として編成した。

収益的収支については、収入を4,050,288千円、支出を3,532,529千円計上し、資本的収支については、収入を783,540千円、支出を2,581,806千円で計上した。

収益的支出の主なものは、北千葉広域水道企業団等からの受水費などの原水及び浄水費1,681,495千円、減価償却費978,994千円などである。

資本的支出の主なものは、配水施設に係る工事請負費などの配水施設費1,077,411千円、企業債償還金544,640千円などである。

## キ 水道事業の経営方針

令和5年度末の給水人口が対前年度比0.89パーセントの増加となる一方で、給水収益は決算で約3,274,192千円（税抜き）で、前年度比0.55パーセントの増加となった。

このような中で、経営努力等により、収益的収支全体では約668,187千円の黒字となったが、今後も安心安全な水を安定供給するために、施設設備の更新・改良事業や、配水管網の拡張整備を引き続き展開していく必要がある。